女性が輝くおおいたづくり推進事業 【大分県】

個別事業費 交付金額

11,123 _{千円} 5,561 _{千円}

地域の実情と課題

大分県の女性の有業率は全体的に上昇し、年齢階級別では20歳代後半の伸び率が高い一方で40歳代後半の低下が見られる。また、雇用者における管理職相当以上にある女性は8.0%と全

また、雇用者における官理職相当以上にある女性は8.0%と全国平均を下回っている。 就業の継続に向けた制度の定着・活用等への支援、離職による

キャリア中断防止の取組、女性のスキルアップへの支援、企業経営者の意識改革などが求められている。

事業の特徴

- 1 女性が輝くおおいた推進会議の取組 ・「女性活躍推進宣言」の募集、フォローアップ、公表、優良企業
- 表彰・事例紹介・業界別といっておきまして問題
- ・業界別トップセミナーの開催
- 2 キャリア・コンサルタント派遣による女性のキャリア形成支援
- 3 アンコンシャス・バイアス気づき発信プロジェクト
- 3 アンコンシャス・ハイアス気つざ発信ノロン34 女性人材ネットワークづくり事業
- 4 女性人材イットワークつくり事業 広い視野を持った人材の育成や組織の活性化を図る

事業の効果

経済団体と構成する「女性が輝くおおいた推進会議」の取組みにより、県内企業の現状を把握するとともに、県施策の周知等連携が進んだ。

また、女性活躍推進宣言は、新たな企業の開拓とともに、優良取組企業の表彰・事例紹介を行う等の取組みを進め、122社の新規宣言があった。セミナー開催、コンサルタント派遣、アンコンシャス・バイアスの取組み、人材育成や組織活性化支援により県内企

業の女性活躍推進の機運を高め、具体的取組の共有を図った。

目的·目標

県内企業の99%以上を占める中小企業に取組みを拡大するため、経済団体と連携し絶え間ない働きかけを実施する。

- ·事業目標:女性活躍推進宣言企業数 271社(累計)
- 達成状況:454社(累計)

全体的に、経済団体との連携により各会員等への働きかけ等取組みの効果が現れている。

連携団体

女性が輝くおおいた推進会議

【構成団体】

- •大分県商工会議所連合会
- •大分県商工会連合会
- ·大分県中小企業団体中央会
- ·大分県経営者協会
- ·大分経済同友会
- ·大分県(事務局)

今後の課題

- ・業界、業種ごとのニーズに対応した「女性活躍推進」への支援
- ・各企業の個別の事業に応じた支援

事業の概要

女性が輝くおおいた推進会議

目的

自らの意思によって職業生活を 営み、または営もうとする女性の 個性と能力が十分発揮される 活力ある大分県の実現を図るた め、官民が連携して女性の活躍を 推進する「推進会議」を設置する。

組織・体制

(代表) 大分県経営者協会会長

(構成メンバー)

大分県商工会議所連合会 大分県商工会連合会 大分県中小企業団体中央会 大分県経営者協会 大分経済同友会

企画委員会 構成メンバーから

の推薦者

(人事担当、女性 管理職 等)

事務局 大分県

- •生活環境部
- 商工観光労働部
- ·福祉保健部

スケジュール

▷通年

女性活躍推進宣言募集•公表 キャリア・コンサルタント派遣 企画委員会開催(年3回)

⊳7月

推進会議

▷7月~8月

トップセミナー

•経営者協会開催:80名参加

・金融機関開催:40名参加

• 商工会議所開催:30名参加

▶10月~2月

アンコンシャス・バイアス気づき 発信プロジェクト

▶11月~12月

女性人材ネットワークづくり事業

▶2月~3月

表彰/優良取組事例紹介

目標値

「女性活躍推進宣言」 実績445社(累計)

〇「女性活躍推進宣言」とは

企業・団体等が、女性が働きやすい職場づくり・環境整備・制度の 導入・採用目標等について、それぞれの状況に応じた取組目標を 官言するもの。

〈宣言内容〉女性社員比率、女性管理職比率・数、 女性が活躍しやすい環境整備、両立支援制度の充実

女性活躍応援県 🕶 おおいた



おおいた女性活躍推進事業者表彰

「女性活躍応援県おおいた認証」企業のなかで、特に経営者と 従業員が一体となり、女性の登用や働きやすい職場環境づくり に積極的に取り組んでいる事業所を表彰





コンサルタント派遣による女性のキャリア形成支援

事業所にキャリア・コンサルタントや社会保険労務士を派遣し、 事業主と従業員に対し、各事業所の実情に応じた支援を実施。

(派遣実績:16社)

女性人材ネットワークづくり事業

MeLight for her ~未来を照らす自分発見プログラム~を 計4回実施。

(参加者数:19名)

アンコンシャス・バイアス気づき発信プロジェクト

家庭内における固定的な性別役割分担意識への気づきを促 すため、親子向けワークショップを県内6か所で実施。

(参加者数:延べ183名)